

2002.11.15

広報 あそう vol.576

A-press



たくさんとれました (行方小学校)

お知らせします

町の家計簿

1. 土地及び建物

単位：㎡

名称	土地	建物
庁舎	15,041	3,593
学校・幼稚園	263,479	34,940
社会教育施設	122,405	9,948
町営住宅	24,980	7,371
公園	33,070	367
廃棄物処理施設	7,491	1,820
老人福祉施設	1,274	564
白帆荘	1,642	2,125
その他の施設	6,808	3,054
宅地	37,231	—
山林	118,568	—
その他	145,182	1,858
合計	777,171	65,640

2. 出資による権利

単位：千円

登録国債担保債権	5,000
株券	13,147
出えん金	26,337
出資金	10,590
寄託金	1,666
合計	56,740

町の財産・借金

3. 基金（使用目的のある預金）

単位：千円

種類	現在高
土地開発基金	183,039
教育振興基金	13,000
高齢者福祉基金	10,000
地域福祉基金	225,093
財政調整基金	331,726
ふるさと創生基金	22,721
揚排水施設維持管理基金	40,220
減債基金	173,848
土地取得基金	18,133
国民健康保険支払準備基金	66,000
下水道事業債償還基金	45,719
介護給付費準備基金	45,266
合計	1,174,765

4. 町債（借入金）

●一般会計債

単位：千円

種類	未償還額
庁舎建設事業債	164,598
無線放送施設設置事業債	10,487
自治会館建設事業債	20,666
老人デイサービスセンター建設事業債	126,309
保健センター建設事業債	35,221
健康増進施設事業債	14,900
衛生センター建設事業債	605,261
かんがい排水整備事業債	5,110
農道整備事業債	229,748
道路整備事業債	1,607,451
河川整備事業債	119,105
橋梁建設事業債	20,475
公営住宅建設事業債	522,494
公園整備事業債	53,800
消防施設整備事業債	55,333
小学校債	103,581
中学校債	120,499
幼稚園債	1,125
社会教育債	61,737
保健体育債	62,600
給食センター建設事業債	318,400
災害復旧事業債	19,785
減税補てん債	404,911
臨時税収補てん債	88,270
臨時財政対策債	101,600
合計	4,873,466

●特別会計債

単位：千円

種類	未償還額
水道建設事業債	1,971,378
下水道建設事業債	2,617,051
合計	4,588,429

平成14年度 上半期の財政状況

（9月末現在）

財政状況の公表は、町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを、町民の皆さんに知っていただくためにお知らせするものです。

特別会計・企業会計

単位：千円、
（％）は予算に対する執行率

国民健康保険特別会計
予算額 1,640,347
歳入 781,208(47.6％)
歳出 614,192(37.4％)

老人保健特別会計
予算額 1,734,542
歳入 775,508(44.7％)
歳出 698,099(40.2％)

介護保険特別会計
予算額 606,890
歳入 307,061(50.6％)
歳出 250,237(41.2％)

下水道事業特別会計
予算額 623,997
歳入 236,256(37.9％)
歳出 198,423(31.8％)

白帆荘運営事業
事業収益予定額 112,766
収入 48,892(43.4％)
事業費用予定額 161,886
支出 51,788(32.0％)

水道事業
事業収益予定額 348,010
収入 177,755(51.1％)
事業費用予定額 348,010
支出 99,795(28.7％)

一般会計

歳入

（単位：千円、％）

科目	予算額	執行額	執行率
町税	1,242,186	785,551	63.2
地方譲与税	113,000	31,428	27.8
利子割交付金	17,000	7,682	45.2
地方消費税交付金	130,000	70,733	54.4
ゴルフ場利用税交付金	90,000	38,029	42.3
自動車取得税交付金	55,000	19,345	35.2
地方特例交付金	28,000	38,371	137.0
地方交付税	2,390,000	1,779,643	74.5
交通安全対策特別交付金	2,100	1,008	48.0
分担金及び負担金	55,300	27,395	49.5
使用料及び手数料	40,636	17,888	44.0
国庫支出金	192,531	30,639	15.9
県支出金	291,637	15,356	5.3
財産収入	5,776	2,421	41.9
寄附金	17,200	200	1.2
繰入金	282,497	16,000	5.7
繰越金	202,450	257,561	127.2
諸収入	134,602	58,390	43.4
町債	1,113,900	2,700	0.2
合計	6,403,815	3,200,340	50.0

歳出

（単位：千円、％）

科目	予算額	執行額	執行率
議会費	111,373	52,100	46.8
総務費	1,380,145	488,968	35.4
民生費	902,146	465,522	51.6
衛生費	750,463	331,107	44.1
労働費	55	39	70.9
農林水産業費	395,829	94,911	24.0
商工費	28,818	18,571	64.4
土木費	892,531	279,910	31.4
消防費	313,934	143,171	45.6
教育費	947,418	410,315	43.3
災害復旧費	8,555	8,295	97.0
公債費	670,538	294,796	44.0
諸支出金	10	0	0
予備費	2,000	0	0
合計	6,403,815	2,587,705	40.4

市町村合併Q&A

Q 合併をするとどのようなメリットがありますか？

- A** ～ メリットを活かすための政策が重要 ～
 合併のメリットは新市町村の組織や財政などを効率的に活用して初めて発揮されるものです。したがって、市町村が具体的に合併を検討するに当たっては、合併のメリットを最大限に活かすための政策を検討することが非常に重要です。
- ◆窓口や施設が利用しやすくなります
 ◇合併後に現在の役場を支所として利用することにより、住民票や各種証明書の発行などの窓口サービスが住居や勤務地の近くなど、多くの場所で利用可能になります。
 ◇これまで利用が制限されていた他の市町村の公共施設（文化施設・スポーツ施設など）を自分の市町村の施設として利用できるようになります。
 - ◆行政サービスが向上します
 ◇都市計画、情報化、国際化や女性に関する施策などについて専任職員を配置できるようになるなど、より高度な行政施策の展開が可能になります。
 - ◆行財政の合理化・効率化が図られます
 ◇市町村の管理部門（総務、企画、議会事務局など）や議会の統合により管理経費の削減を図ることができます。その際、管理部門の合理化により削減された経費や人員を福祉や教育など直接的な住民サービス部門に振り分けることが可能になります。
 ◇これまで市町村ごとに整備されていた類似施設の重複投資が防げるようになり、旧市町村の施設をネットワーク化するなどして有効に活用することも可能になります。
 - ◆生活の実態に合わせたより広いまちづくりができます
 ◇合併すると、旧市町村界にとらわれず、地域の実情に合わせた合理的な土地利用が可能になります。
 ◇旧市町村が別々に整備していた公共施設などを、生活の実態に合わせて一体的・効率的に整備することができます。

Q. 合併をする場合、どのようなことに留意したらよいのですか？

- A. ● 合併を検討する際、メリットと併せて、問題点や留意点が指摘されることがあります。これらの点をデメリットとしないよう、市町村が合併を進めるに当たっては、合併後の施策を十分に検討、協議しておくことが大切になります。

Q. 今までと同じような行政サービスが受けられなくなるのではないですか？

- A. ● 現在の役場は新市町村の支所としてそのまま活用できます。また、事務の委託により、郵便局でも住民票の発行などの事務を取り扱うことができるような法律の改正も行われています。

Q. 地域の声が反映されにくくなるのでは？

- A. ● 合併前の市町村の区域ごとに地域審議会を置くことができます。
 ● モニター制度などの広報広聴制度を充実させることも1つの方策です。

Q. 周辺部が取り残されてしまうのでは？

- A. ● 合併後の将来ビジョンとなる市町村建設計画の中に、周辺部の発展方向についても位置付けることができます。また、建設計画が確実に実行されるよう、地域審議会などの制度を活用することができます。

Q. もとの市町村の特徴が失われてしまうのでは？

- A. ● 合併前の地域の歴史、文化などを活かしながら、新しいまちの特性を創っていくことが大切です。
 ● 文化財の保存や地域のイベント実施などに重点的に投資すれば、これまで以上に地域の個性を活かすことが可能になります。

Q. 財政力に差がある場合は、合併の効果が不公平になるのでは？

- A. ● 財政力の高い市町村でも行財政の合理化・効率化、行政能力の向上などの効果が期待できます。
 ● 財政力格差を是正するための財政上の支援策などを活用して、合併の効果を新市町村全体に広げていく施策を考えることが重要です。

麻生町・北浦町 任意合併協議会が初会合

「麻生町・北浦町合併検討協議会」（任意協議会）の初会合が10月24日（木）、両町長らの出席のもと、レイクエコーで開催され、2005年3月までの合併に向けた話し合いをスタートしました。

協議会の委員構成は行政、議会、住民代表と県の学識経験者の31人で、会長に横山 忠市麻生町長、副会長に伊藤 孝一北浦町長が就任しました。

今後の事業計画は、来年3月の法定協議会設立を目指し、合併後の新町建設計画素案（基本構想）を作成するほか、両町の財政状況をまとめた事務現況調書等の作成となっています。

また、住民啓発活動として、住民アンケート調査やシンポジウム、住民説明会の開催、両町の広報誌を通してのPR活動を行います。

横山町長は「合併問題は両町の将来を左右する最も大きな課題。皆さんのご意見を取り入れ協議を進めたい」、伊藤町長は「合併は



町づくりの柱となる。合併実現に向け、関係者の協力をお願いしたい」とそれぞれ抱負を述べました。

両町は合併特例法が適用される2005年3月までの対等合併を目指すことで合意していますが、玉造町を加えた3町合併を目標としており、これからも玉造町へ対しての協議会参加の働きかけを続けて行きます。

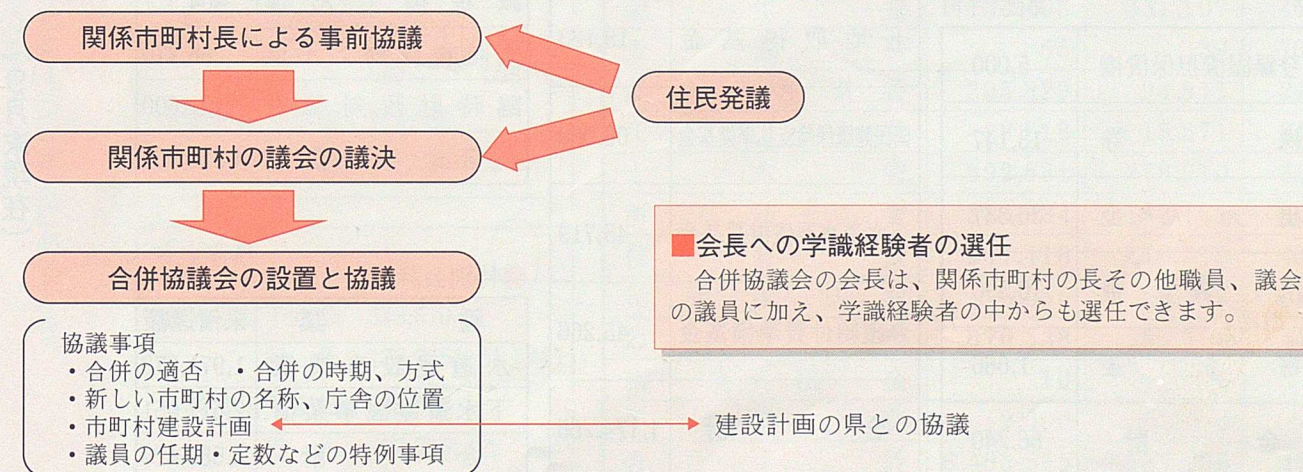
合併協議会（法定協議会）

合併協議会では、合併するかどうかの検討も含め、合併に関するあらゆる事項を協議します。具体的には、合併後の将来についての計画（市町村建設計画）の作成や合併の形式、新市町村の名称のほか、各種事業の取扱いの調整などが協議されることになります。

● 任意協議会と法定協議会

合併協議会とは、本来地方自治法および合併特別法の規定に基づき設置されるものを言います。しかし、この本来の合併協議会が設置される前に、基本的な調査や話し合いを進めるため、法律に基づかない協議会が設置される場合があり、これを「任意協議会」と呼んでいます。

これに対して、本来の合併協議会を「法定協議会」と呼ぶことがあります。



◆第2回◆水辺の風景コンテスト入賞者の発表◆

町では「第2回水辺の風景コンテスト」と題し、町内の小・中学生を対象に、帆曳き船を題材にした絵画と湖に対する思いを表現した作文を募集しました。このたび応募総数116点（絵画57点、作文59点）の中から入選作品8点が決定しました。

なお、応募された作品について、絵画は町内の施設等で絵画展を実施しています。今後は11月9日（土）から20日（水）までレイクエコーで展示をします。また作文は文集を作成したり、入選作品を町報に掲載していきます。

作文の部

最優秀賞

椎名那美枝さん（麻生中2年）

優秀賞

濱田由美花さん（小高小6年）

優秀賞

門井 彩佳さん（麻生中1年）

最優秀賞

霞ヶ浦の現状

麻生中学校 2年 椎名那美枝



茨城県の観光名所と言えば、霞ヶ浦は五指の内にいるだろう。今年度のようにインターハイが行われた茨城では、何年ぶりか、帆曳き船が霞ヶ浦に姿を現し、観光客を喜ばせた。しかし、表面上どんなに霞ヶ浦が有名になろうと、「汚染問題」については、解決の方向へ向かわない。

町や学校によっては、クリーン大作戦や、ゴミ拾いをしながらの登校など霞ヶ浦を元の姿に戻そうという運動も見られる。町や学校だけでなく、国土交通省だって霞ヶ浦の清掃のために、「霞ヶ浦

をきれいにしよう」「霞ヶ浦を汚すな!!」などの看板掲示、他にも色々と努めてくれている。なのに霞ヶ浦が一向に元の姿に戻らないのは何故だろう。

理由は私たち一人一人の心にあると思う。警告や呼びかけに逆らい、絶える事のないゴミのポイ捨て。

例えば、コンビニやスーパーなどのビニール袋を霞ヶ浦に捨てたとする。そうすると、アヒルや白鳥たちは、そのビニール袋をエサだと勘違いして食べてしまう。胃の中で消化される事のないビニール袋は、鳥たちの体にとどまり続け、鳥たちを死へともたらす。死んだ鳥たちはどうなるだろう。沖に流され、その肉を腐らせ、周囲に悪臭を漂わせる。そこを通った人達がいたとしよう。死んだ鳥を見つけ、悪臭を嗅ぎ、「なんだ、この湖は!」と霞ヶ浦の悪印象をあたえてしまう。魚などの死骸を見慣れている地元の人たちにとっては、こういう事は平気かもしれない。

ないが、そうではない人たちがとっては、霞ヶ浦の悪印象をあたえてしまう。

こういう事が絶対には言い切れないのだから、動物たちを苦しめているのかもしれないのだから、私たちはこの事についてももう少し真剣に考えるべきだと思う。

汚染の原因はもう一つある。それは私たちが少し努力をするだけで、解決できるかもしれない。

私たちの生活に欠く事のできない洗剤や油。これが洗濯機や台所から流れれば、もちろん霞ヶ浦に流れて汚染の原因の一つとなる。

流れ出るのを防ぐには工事などが必要になってくる。でも、私たちが気を付けて洗剤量を減らすとか、食器の油はふきとってから洗うなどすれば、汚染への影響は全然違うのではないだろうか。「自分一人くらいなら平気だろう」なんて考えを持つ人がいるのなら、そんな考えは捨て去り、一人でも多く霞ヶ浦の清掃に努めてもらいたい。

天王崎でイベントを実施する団体を募ります

水辺の活性化事業補助金

町では、平成15年の7月から8月にかけて天王崎公園周辺でイベントを開催する団体を募り、イベント開催の趣旨が認められた団体には、予算の範囲内で補助金を交付する予定です。

これは、行政主導型のフェスティバル・イン麻生の後継事業として、町民が主体的に行う水や水辺環境に親しむイベントを支援するもので、「水辺の活性化事業補助金」制度として平成14年度からスタートしました。

平成14年度は、ふれあい麻生夏まつり実行委員会が花火と盆踊りをメインとしたイベントを、ガーデニング愛好会が花いっぱいプロジェクトをそれぞれ実施しました。

◆補助対象

自主的にイベントを実施・運営する団体。

実施場所は、天王崎公園周辺。

◆要件

12月27日（金）までにイベントの実施計画書を提出して下さい。

その後、対象事業として認定される必要があります。

◆補助率

2分の1以内（ただし、補助対象の経費が定められています。）

◆お問い合わせ

企画財政課

電話 72-0811（内線329）

12月8日（日）は
茨城県議会議員一般選挙
投票日です

絵画の部 最優秀賞

永作 麻衣さん（麻生中3年）

優秀賞

大崎 友輔くん（太田小4年）

優秀賞

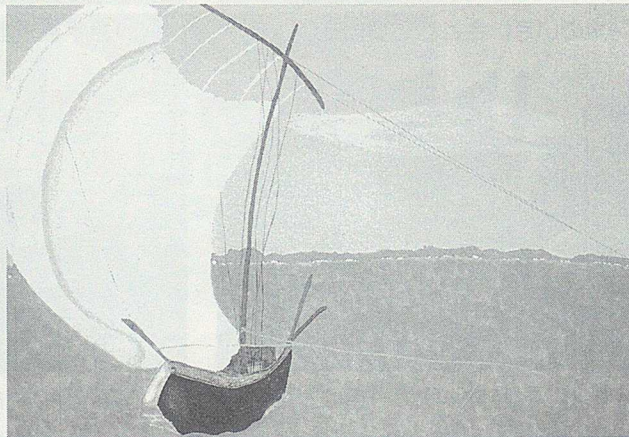
坂本 香織さん（麻生中3年）

佳作

清宮 将太くん（麻生小1年）

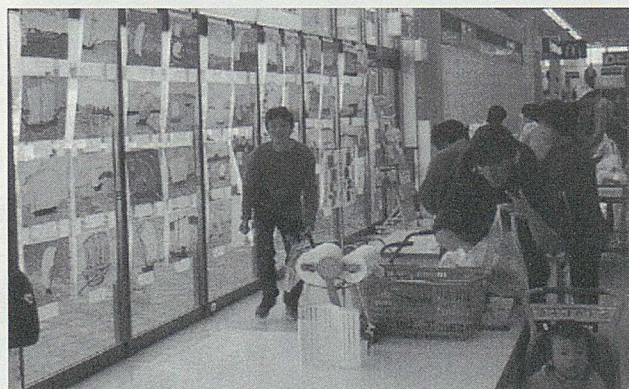
佳作

実川 成美さん（麻生小6年）



最優秀賞

麻生中学校 3年 永作 麻衣



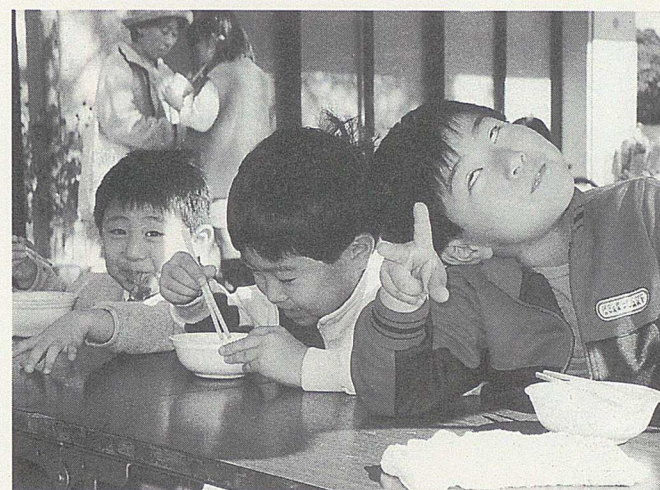
セイミヤモールに絵画を展示

館ちゃん倶楽部**第26回 公民館まつり**

10月31日から11月4日までの5日間、公民館まつりが開催されました。

期間中には、同好会や公民館定期講座受講生をはじめ、たくさんの方々が日頃の学習や練習の成果を披露しました。訪れた人たちは、そのすばらしい作品や発表に見入っていたようです。

また、野外では甘酒やふかし饅頭、雑煮などの出店もあり、連日多くの来館者で賑わった公民館まつりとなりました。



雑煮に焼き肉、ふがしまんじゅう！
さてお味の方は・・・？



花木のいきいきとした姿が美しいです



「絵手紙教室」受講生の作品



民謡同好会による発表



緊迫した時間。次の一手は・・・



煎茶同好会 結構なお手前です



大正琴同好会による発表


大和分館事業
「五色沼ハイキング」

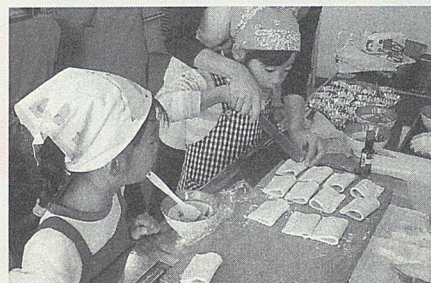
10月18日・19日

紅葉まっただなか、紅葉のアーチをくぐり抜け、見上げる青空の中をハイキングしてきたのは大和中高年ハイキングの参加者たち。

今年は小野川湖畔探勝路（1日目）と五色沼（2日目）ハイキングコースですが、多少紅葉が遅れたため目の覚めるような紅葉に遭遇した参加者からは「とても良かった、また来年もぜひ参加したい」など元気な声も聞かれました。参加者どうしのコミュニケーションも図られ気分もさわやかに、とても充実した内容となったようです。

太田分館事業
親子ケーキづくり

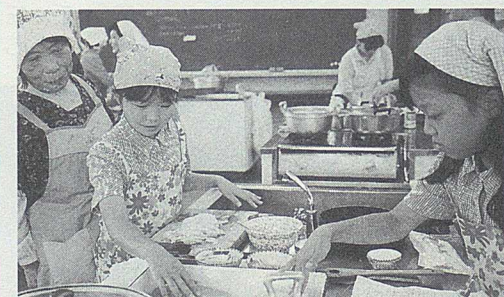
食欲の秋、太田地区の親子を対象としたケーキづくりが行われました。今回作ったのはサクッとという食感が楽しいパイケーキとカップケーキ。初めて見るパイ生地に関心を示しながらも、ケーキの土台となると、作る姿は真剣そのもの。



カスタードクリームができる頃には、部屋いっぱいいい香りが漂い、子どもたちも早くも試食したい様子。他にもチョコレートが入ったカップケーキやアップルパイ、手軽にできるねじりパイなどいろいろな種類を作り、最後には焼き上がったばかりのケーキを試食。参加した親子は一緒に「おいしい」と手作りのパイケーキに満足したようでした。

親子でこんなにやく
作りにチャレンジ

たかがこんやく、されどこんやく。こんなにやくはおなかのお掃除をしてくれるヘルシーな食品。



10月5日に定期講座「親子でチャレンジ」の受講生親子が体験したのはこんやくづくり。こんなにやく粉を鍋でよくかきまぜるのは大変でしたが、手作りのこんやくが出来上がると、半切りに流し込むと歓声があがりました。また、このこんやく料理のケチャップ煮を試食するなど親子は貴重な体験をしました。

子どもアート
教室移動学習

10月27日に子どもアート教室の移動学習会が行われました。

今回の学習地は笠間工芸の丘。秋晴れのなか、参加した17名の子どもたちは公園内を散策やスケッチ、陶器の作成見学をし、昼食後には、陶芸美術館でなかなか見ることのできない作品一つ一つに見入っていました。子どもたちも有意義な1日を過ごしたようでした。

**募集**

お申込み・お問い合わせ
麻生町公民館 72-1573

大和分館から募集します！
①親子テーブルマナー&寄せ植え教室
（先着10組）

開催日 12月8日(日) 午前11時～午後2時
場所 レイクエコー
参加費 親子テーブルマナー（一人3,000円）
親子寄せ植え教室（一組1,000円）

②正月の生け花（先着20名）

開催日 12月29日（日）
場所 大和分館 午後7時30分～9時
参加費 2,000円程度
募集期間 11月20日(水)～30日(土)

本館「正月のおせち料理」
（定員20名）

☆正月のおせちは手軽に、そしてもちろん手づくりで！

開催日 12月7日(土) 午後7時～9時
場所 麻生町公民館 調理室
参加費 実費

麻生分館事業**「季節のすし巻き教室」参加者募集**

期日 平成14年12月15日(日) 午後2時～
場所 麻生町公民館 調理室
募集人数 30人
申込期間 11月20日(水)～12月6日(金)

町民ギャラリー
— 輝く未来展 —

- ◆幼稚園 11月20日(水)～26日(火)
- ◆小学生(絵画) 12月1日(日)～8日(日)
- ◆小学生(書) 12月10日(火)～16日(月)
- ◆中学生 12月19日(木)～25日(水)

◇先月13日～27日まで「巻白遺作展」が開催されました。40数点にもおよぶ作品が公開され、先生を偲んで連日多数の来館者が訪れました。



第25回 麻生町親善バレーボール大会

10月27日(日) 運動広場体育館

10チームの参加により開催されました。

優勝 行方コスモス
準優勝 エンジェルス
第3位 CO-UNIVERS



行方コスモスのみなさん

第33回 麻生町親善ソフトテニス大会

11月3日(日) 運動広場テニスコート

約60名の参加により開催されました。

■女子Aリーグ

優勝 山口知恵美・新堀 知美(麻一中)
準優勝 谷田川美帆・矢幡 恵理(麻一中)
第3位 平山 麻理・田山 優子(麻生クラブ)
第3位 土子 枝里・石崎 真弓(麻一中)
*3位=2チーム

■女子Bリーグ

優勝 中根 夏美・眞喜屋リルコ(麻一中)
準優勝 櫻井悠佳里・平野 彩奈(麻生中)
第3位 大原のどか・出沼 美樹(麻生中)

■一般男子

優勝 吉崎 源廣・野口 和宏(麻生クラブ)
準優勝 神宮司 剛・茂木 宏樹(教諭・麻生クラブ)
第3位 高栖 公吉・小林 秀美(麻生クラブ)



小中学生のハンドボール講習会

(学校週5日制対応事業)

10月19日(土) 運動広場体育館

郡内の小中学生約100名の参加により開催されました。

講師には滝川一徳氏(全日本U-19コーチ・伊奈高校ハンドボール部監督)と同高校ハンドボール部の皆さんを迎え、トップレベルの指導を受けることができました。

【滝川一徳氏プロフィール】

茨城県立水海道第一高等学校・日本体育大学卒業
鬼怒中学校教諭を経て現在に至る。
県立伊奈高等学校の主な成績

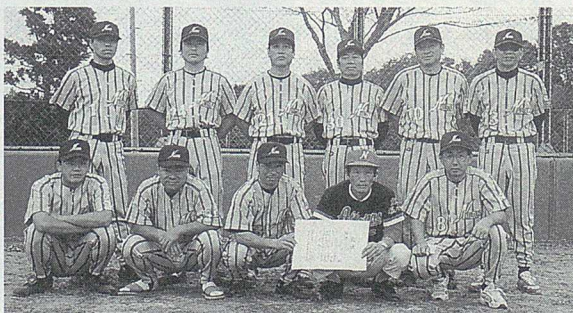
関東大会	7回優勝
全国選抜選手権大会	1回優勝
インターハイ	2回優勝



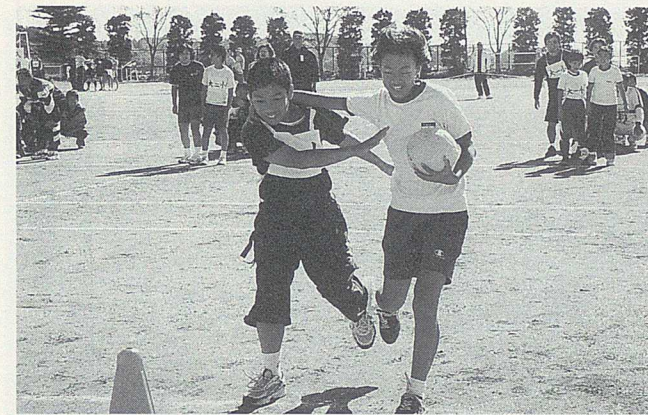
第35回 ソフトボール連盟杯 兼第23回 町親善ソフトボール大会

10月20日(日) 運動広場多目的広場

優勝 根小屋オールスターズ
準優勝 テック ファイヤー
第3位 四杉ソフトボールクラブ
最優秀選手賞 菅谷 浩(根小屋オールスターズ)
敢闘賞 大橋 寿輝(テック ファイヤー)



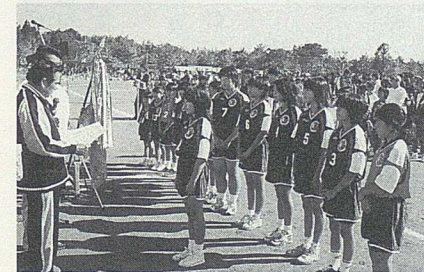
根小屋オールスターズのみなさん



子どもも 大人も
元気にがんばりました



水鉄砲で標的を落とす
「火事場に逃げ」



麻生町体育協会長表彰
優秀選手賞として麻生フェニックス男子16名、女子13名、Jr(女子)14名が表彰されました。
また、麻生町のゲートボール競技の普及・発展に寄与したとして、今泉 源衛さん(前ゲートボール連合会長)にスポーツ功労賞が贈られました。



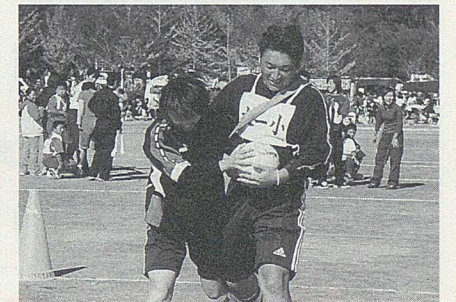
なわとびで上手に転がして
「おむすびころりん」



ユニフォーム姿で走りました
「スポーツ少年団対抗リレー」



お昼休みに行われた
「消防団操法模範演技」



お父さん、お母さん がんばれ!
「二人三脚リレー」

大会結果!

あそスポ
ASO MACHI SPORTS

第32回 麻生町民体育祭

10月13日(日) 運動広場多目的広場

晴天に恵まれた絶好の体育祭日和の中、開催されました。

童心に返って夢中で走った人。応援で喉がかわいた人。いろいろな人が集い、楽しんだ一日でした。優勝は最後の競技まで争いましたが、5年ぶりの行方地区となりました。

グラウンドゴルフ大会

(体力づくり普及促進事業・学校週5日制対応事業)

10月19日(土) 運動広場多目的広場

45名の参加により開催されました。

優勝	久保田 猛	
準優勝	深沢 清	
第3位	根本 武雄	
ホールインワン賞	諏訪 恭久	久保田 猛
	宮崎 育子	菅谷 正



写真左から 根本さん、久保田さん、深沢さん

ふるさとめぐり21

くまの じんじゃ
熊野神社 (島並)

祭神 伊弉諾命外

応永元年（1394年）8月3日、島並氏により再建されたと伝えられている。

天正9年（1581年）には、島並幹国公が社殿改築の折、宮崎和泉守の子右京進を分置し祭祀させた。

万治元年（1658年）には社殿を焼失するが、翌年の万治2年（1659年）、領主となった新庄氏により再建された。

熊野神社では、年3回（元旦、6月23日、11月23日）御盛替神事が行われる。神社総代、当主などが集まり、時期に収穫されたお供物を三度盛り替える。豊漁、航行の安全にご利益があるとされ、参詣者も多い。本殿附棟札八枚は茨城県指定文化財となっている。

熊野神社内には、鹿島神社（天正5年（1577年）10月27日島並助四郎の創建）、稲荷神社（享保5年（1720年）4月1日、島並権左衛門らにより、笠間稲荷神社の分祠社として創建）、大六天社（創建は不明。昔、疫病が流行した折、当社の霊効で救われたと伝えられ、悪疫を封じ込めたといわれる石をご神体としている。毎年11月23日に地区の若者により祭礼が行われている。）が明治年間に合祀されている。

（あそうの石仏石塔 麻生町町史編集委員会編集より）

*熊野とは、

紀伊半島南部、和歌山県の東牟婁郡（ひがしむろぐん）、西牟婁郡と三重県の南牟婁郡、北牟婁郡のあたりを指します。熊野三山（本宮、新宮、那智）の聖地です。平安時代の頃に、熊野信仰は高まり、鎌倉、室町と時代が進むにつれ、庶民の間に広まり、全国各地に熊野神社が勧請されていきました。その数は3,000社以上といわれています。

麻生町内にある熊野神社は外に、石神地区（創建は不明）、杉平地区（創建は不明）、富田地区（創建は不明）にあります。

*場所は、

国道355号線島並地区の島並バス停留所から、徒歩1分。麻生中学校の手前に所在。

第30回 麻生町親善卓球大会成績

11月4日(月) 運動広場体育館

約100名の参加により開催されました。

■小学生シングルス低学年の部

優勝 井村 公亮（大和二小）
準優勝 根本 啓史（大和二小）
第3位 原田 知弥（麻生小）
第3位 小松崎愛美（小高小）

■小学生シングルス高学年の部

優勝 高野侑紀奈（大和二小）
準優勝 鈴木 隆義（〃）
第3位 内田 友樹（〃）
第3位 坂本 友香（〃）
第5位 久保田大輝（〃）
第5位 内山智沙未（〃）
第5位 土子 拓也（〃）
第5位 平塚 結梨（大和一小）

■中学男子シングルの部

優勝 山野 正行（麻一中）
準優勝 生井澤洋平（〃）
第3位 折笠 裕康（〃）

■中学男子ダブルスの部

優勝 加藤 聖也・堀越 竜也（麻一中）
準優勝 折笠 裕康・荒張 将（〃）
第3位 生井澤洋平・久保田 成（〃）

■中学女子シングルの部

優勝 永作 浩美（麻一中）
準優勝 小貫結理恵（〃）
第3位 海老澤幸枝（麻生中）

■中学女子ダブルスの部

優勝 永作 浩美・小貫結理恵（麻一中）
準優勝 箕輪 尚子・椎木 彩乃（〃）
第3位 根本このみ・中川 綾子（〃）

■一般の部 シングルス

【男子】
優勝 小嶋 律爾
準優勝 大槻 昭二
第3位 高田 拓也

【女子】
優勝 高野 照代
準優勝 宮崎 富江
第3位 菅谷ひろみ



第11回 麻生町少年サッカー大会

10月27日(日) 運動広場多目的広場

町内の少年サッカーチーム5チームにより開催されました。

■高学年の部

優勝 大和サッカー
準優勝 麻生サッカー
第3位 麻生太田サッカー

■低学年の部

優勝 麻生太田サッカー
準優勝 麻生サッカー



大和サッカーのみなさん

第46回 産業文化祭弓道大会

11月4日(月) 運動広場弓道場

高校生約70名、一般約130名の参加により行われました。

麻生町では久保喜雄さん(杉平)が第9位と健闘しました。



平成14年度 麻生町体育協会クレ-射撃大会

11月4日(月) 潮来射撃場

27名の参加により行われました。

■Aクラスの部

優勝 小貫 修
準優勝 箕輪 敏彦
第3位 藤上 治市

■Bクラスの部

優勝 村山 安夫
準優勝 小野沢訓明
第3位 小松崎 久



敬老会が行われました

9月26日(木)から27日(金)の2日間麻生町公民館において敬老会が開催されました。町内の70歳以上の長寿者は約3,050人、会には1,000人が出席しました。

麻生保育園児による日本太鼓の演奏やエンジェルス(元タカラジェンヌ)による歌とダンスが披露されました。

かわいらしい園児達が一生懸命太鼓をたたき姿、エンジェルのショーの華やかさに会場からは大きな拍手や歓声がわき大いに賑わいました。



小高小学校でコンサート

9月24(火)小高小学校では、生徒や地域の皆さんに豊かな本物の音楽を味わっていただく今年2回目となるコンサートを開催しました。

今回は、トランペット、ホルンなどの金管五重奏コンサート、演奏も生徒が音楽の授業で習った曲や小高小学校校歌などバラエティ豊か、生徒が、演奏家の皆さんに質問したり、クイズやトークなど演奏以外にも生徒が楽しめたコンサートでした。



なつかしのクラシックカーがやってきました

「ラ・フェスタ・マイル・ミレミリア2002」クラシックカーのレースが今年も行われ10月16日(水)大和第三小学校、太田小学校、太田幼稚園、竜翔寺保育園などの生徒や園児が沿道から熱い声援を送りました。クラシックカーを運転する参加者もゆっくりとしたスピードで生徒や園児の目の前を進み、手を振り、声援に応えていました。



レイクエコー フェスティバル 2002 が行われました

10月19日(土)から20日(日)の2日間レイクエコーにおいて、「レイクエコーフェスティバル2002」が行われました。

当日は、ポニーの乗馬体験、ベーゴマやけん玉など様々な遊びができる子ども広場、アクセサリ作り、親子でうどん打ちができる体験コーナー、大正琴、フラダンスなど講座を受講している皆さんの発表会、映画「釣りバカ日誌」の監督、栗山富夫さんのトークなど様々なイベントに多くの人達が会場を訪れました。



湖上セミナー、導水施設視察

9月24日(火)町水質監視員による北浦での湖上セミナーと霞ヶ浦導水根拠場の視察が、また26日(木)にはクリーン委員会モデル地区による西浦での湖上セミナーと導水高浜インフォメーションセンターの視察が、それぞれ開催されました。参加者は、肉眼で観察できるプランクトンや、導水施設の規模の大きさに感心した様子でした。



大和三小生徒が水質浄化に一役

平成14年度から15年度にかけて、水生植物を利用した水質浄化を試みるようになった大和第三小学校の4、5年生28人が、10月16日(水)、北浦から水を引いた学校近くの休耕田に鬼澤弘明さん(今宿)が提供してくれたセリを植えました。

生徒は、休耕田の一部約300㎡に裸足で入り、泥だらけになりながら軽トラック1台分のセリの苗を植えた後、北浦の水の透視度や水質検査を行いました。

今後は生徒の意見を聞きながら、水生植物の種類を増やす予定です。



消防ポンプ競技大会

第34回町消防ポンプ操法競技大会が10月6日(日)に町民運動広場で開催され、小型ポンプの部では繕沢地区、自動車ポンプの部では古宿地区が優勝しました。

今大会から競技内容が一部変更されました。選手の皆さんは日ごろの練習の成果を発揮しようと真剣に競技に取り組んでいました。

【大会結果】

■小型ポンプの部

- 優勝 繕沢地区(第12分団第3部)
- 準優勝 小高地区(第10分団第1部)
- 3位 籠田地区(第7分団第4部)
- 4位 五町田地区(第9分団第2部)
- 5位 天掛地区(第7分団第3部)
- 6位 蔵川地区(第5分団第1部)
- 7位 粗毛地区(第3分団第2部)
- 8位 行方地区(第8分団第3部)
- 9位 蒲縄地区(第2分団第3部)
- 10位 青沼地区(第6分団第1部)



繕沢地区(第12分団第3部)

■自動車ポンプの部

- 優勝 古宿地区(第1分団第1部)



古宿地区(第1分団第1部)

健康づくりニュース

休日緊急診療所（麻生町保健センター隣り） 本年12月29日（日）までで閉所となります

昭和56年に開所した麻生町休日緊急診療所は、行方地域住民の念願であった「なめがた地域総合病院」の開院や、車社会の進展などによりまして、近年、利用する患者数が大幅に減少しています。

このことを受け、麻生町をはじめ関係する潮来市、北浦町、玉造町で構成する行方地域医療協議会において、閉所について検討してきましたが、業務の委託先となっている水郷医師会にも意見を聞きながら、本年12月をもって閉所することになりました。

同診療所は、これまで休日における、町民の救急医療に貢献してきましたが、今後は「なめがた地域総合病院」をはじめ、一般の救急指定病院を利用していただくこととなります。

なお、救急車による搬送以外で、休日等に救急病院に行かなければならない場合には、電話などで当番医（日直医）などを確かめてから行くことがよいでしょう。

◎12月までの休日緊急診療所診療体制

11月3日	鈕持 守 先生
4日	羽生 藤伍 先生
10日	小沼 澄 先生
17日	朝倉 秀樹 先生
23日	鈕持 誠 先生
24日	小沼 英史 先生
12月1日	羽生 一朗 先生
8日	飯島 福生 先生
15日	高野 敬子 先生
22日	横瀬 喜久 先生
23日	金塚 立 先生
29日	根本 公夫 先生

休日緊急診療所の電話

0299-72-1433

◎なめがた地域総合病院

0299-56-0600（代）

健康講話「やさしい肝炎の話」 ～知りたいC型肝炎～

話題の「C型肝炎」についてのわかりやすいお話です。自覚症状が無いからといって安心できません。先ず、知識を身につけましょう！

日 時 12月19日（木）
午後2時～3時
（午後1時45分受付）

場 所 麻生町公民館（2F）大ホール

講 師 麻生町 朝倉診療所
朝倉 秀樹 先生

主 催 茨城県潮来保健所

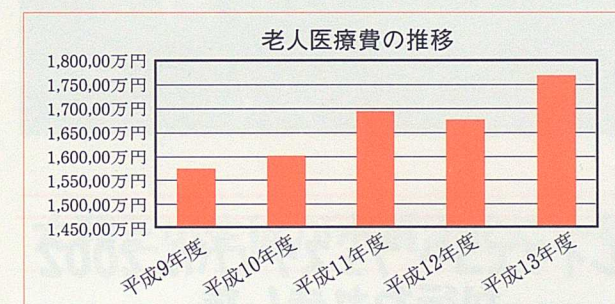
老人医療の状況について

平成13年度平均受給者数は2,883人で、前年度と比較して2.89%増加しています。人口16,827人（平成13年10月1日現在）に占める老人医療受給者（2,883人）の割合は17.13%となっています。

平成13年度の老人医療費の総額（自己負担分を含む全ての医療費）は、17億6,577万円で、前年度と比較すると、5.46%の増となっています。12年度は介護保険の施行により減少し、13年度は再び増加傾向に転じており、原因は受給者数の増加と多受診、乱受診傾向が考えられます。また、1人当たりの老人医療費は61万2千円になります。

○お問い合わせ 福祉課 老人医療係

電話 72-0811



年末調整説明会のお知らせ

「平成14年分の給与所得者の年末調整事務及び法定調書の書き方等」についての説明会を開催いたします。

○日 時

11月19日（火）鹿島勤労文化会館
午後2時から

11月20日（水）麻生町公民館
午後2時から

11月21日（木）鉾田中央公民館
午後2時から

11月26日（火）神栖町文化センター
午後2時から

都合の良い会場においで下さい。

○11月上旬に郵送される封筒を持参下さい。

○お問い合わせ 潮来税務署

電話 0299-66-6934

社会保険事務所からのお知らせ

国民年金の保険料徴収と年金相談を行います。保険料を納め忘れた方や、年金について分からないことがある方は、ご来庁下さい。

□日 時 平成14年11月21日（木）

午前10時から午後3時まで

□場 所 役場 第1庁舎 1階小会議室

（正面玄関右奥、税務課前）

□お問い合わせ 水戸南社会保険事務所

国民年金業務第2課

電話 029-227-3251

「明日の茨城を考える集い」 参加者募集について

県では、県民の皆さんのご意見を県政推進の参考にするため、知事との意見交換会を開催します。

◇日 時 平成15年2月5日（水）

午後1時30分から

◇場 所 鹿島セントラルホテル

◇参加資格 鹿行地区にお住まいの20歳以上の方

◇定 員 100名（定員を超えた場合は、抽選となります。）

◇参加方法 官製ハガキに住所、氏名、年齢、職業、性別、電話番号、知事に質問したいことを記入して申込み願います。後日、参加の可否等を文書等で通知させていただきます。（FAXによる申込みも受付いたします。）

◇申込期限 平成14年12月25日（水）必着

◇申込住所・お問い合わせ

〒311-1593

鹿島郡鉾田町鉾田1367-3

茨城県鹿行地方事務所県民生活課

電 話 0291-33-4111

FAX 0291-33-3630



※掲載を希望しない方は、役場総務課にご連絡ください。

おめでとうございます

赤ちゃん	保護者	住所
永作麻佳里	浩 章	麻 生
伊藤 宏優	泰 美	麻 生
内山 穂香	光 雄	麻 生
中根 学磨	一 美	小 牧
高寄 浩輔	恵 助	天 掛
森山 大輝	正 一	行 方
大槻 ゆう	孝	青 沼
大原 鈴斗	里 美	青 沼

お悔やみ申し上げます

亡くなった方	年齢	世帯主	住所
矢澤 今王	83	き ぬ	富 田
宮本きく江	67	文 男	富 田
海老澤勝行	22	富美子	富 田
荒張 昌信	73	弘 巳	白 浜
作山 正年	64	正 則	宇 崎
今泉ふみ子	65	芳 光	宇 崎
久保田ヨシ	90	一 廣	杉 平
高田喜代子	87	秀一郎	小 高

(氏名は新字で表示しています)

表紙に寄せて

麻生町では麻生、大和第一、大和第三、行方の4つの小学校でアグリメイトいきいき農業体験事業を行っています。

生徒たちは、実際に農業を体験し、麻生町の恵まれた自然や、豊かな農業資源を再発見しています。



麻生の文芸

俳句

没日背に立つ黒富士や末の秋
晩秋や山のかげりの峡の村
朝冷や齡重ねて尚のこと

短歌

苦樂をば共にすごせし七〇年 新盆むかえてよみがえり来ぬ
蓮田をなぞりて来たるそよ風は 馨りを呉れてしじみみだせり
あの夏の少年のいたみ蘇り 慰霊祭写すテレビ見つむる

俚謡

八十路半ばの同窓会で 昔ばなしに花が咲く
女同士の開放感に 笑いこらげて 旨いお茶
散った病葉紅葉を踏めば 秋がしみじみ身にしみる

渡 棚 手	小 辺 矢	寺 平 小
辺 谷 賀	田 口	川 山 沼
志 夢 多	松 崎 ト	福 弘 や
な 津	育 夫	和 枝

公民館の図書室へ行こう！新着図書紹介

■人生ではじめて出会う絵本100

別冊太陽／平凡社

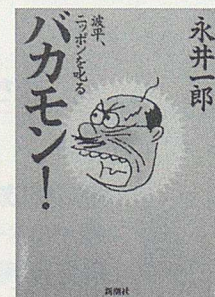
すぐれた絵本には、赤ちゃんにとっても大人にとっても大切な生きることのテーマが込められています。

「出会えて良かった」といえる絵本の数々を紹介。

■波平、日本を叱る バカモン！

永井 一郎 著／新潮社

「サザエさん」一家の大黒柱、磯野波平の声でおなじみの著者が今の日本、親、子ども、先生を叱りとばす痛快エッセイ。



こんにちは 栄養士です

テーマ 肝臓をいたわる食生活

8月、9月、10月の「広報あそう」では、肝炎検査のお知らせでしたが、肝臓病の原因はウイルス以外にも食べ過ぎによる脂肪肝やお酒の飲み過ぎによるアルコール性肝障害などがあり、いずれも進行するとウイルス性肝炎と同じように肝硬変から肝臓がんになりやすくなります。

肝臓のはたらきは？

食べ物から得た栄養素（炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラル）の代謝や貯蔵をして必要に応じて使えるようにする。

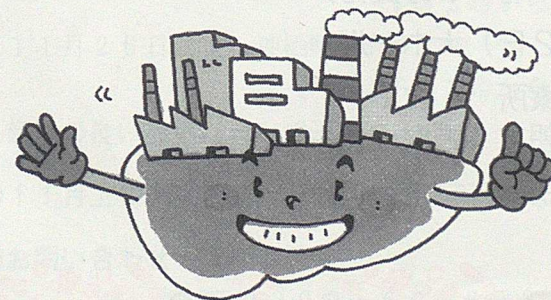
血液中のアルコールやニコチン、老廃物などの有害な物を分解・解毒する。

胆汁酸を合成し、胆汁を出して脂肪の消化・吸収をする。

ホルモンの調節をしたり、出血を止める物質をつくる。

体内に侵入したウイルスや細菌と戦う。

このようにまるで一大化学工場のような働きをする肝臓は「沈黙の臓器」といわれるようによほどの障害がないと自覚症状が現れないのが特徴です。ふだんから暴飲暴食をつつしみ肝臓をいたわる食生活をこころがけましょう。



どんなことに気をつければいいの？

- ① 1日3食きちんと食事をとる。
- ② 卵・肉・魚・大豆製品・乳製品を適度にとる。

成人1日の目安

卵1個 肉類40g（うす切り3枚位）
魚類60g（切り身1切れ）
大豆製品（豆腐1/3丁 納豆なら小1パック位）
乳製品（牛乳コップ1杯半チーズなら3切れ位）



- ③ 野菜・果物・きのこ・海藻をとる。

成人1日の目安

緑黄色野菜 150g（片手山盛り1杯位）
その他の野菜250g（両手山盛り1杯位）
果物200g（みかんならM2個位）
きのこ（えのきたけなら小袋半分位）
海藻（わかめならもどして小鉢半分位）

- ④ 脂肪の多い肉や油はひかえめに、古い油は使わない。
- ⑤ お酒は適度に！週に2日は休肝日をもうける。

アルコールの目安量

お酒の種類	純アルコール量
日本酒 180ml	22g
ビール 500ml	20g
焼酎25度 100ml	20g
ウイスキー 60ml	20g
ワイン 200ml	19g

1日のお酒の目安は純アルコールで20g



私の視点



北浦の朝 （全日写連麻生支部 星野 忠一さん）

葦が生い茂った蔵川の河口にて

S字に曲がりくねった河口に朝日が爽やかに輝く

まちの人口 16,459人（男8,122人 女8,337人） 4,466世帯

まちの花：キク まちの木：イチヨウ まちの鳥：ヒバリ



●広報 あそう 第576号 平成14年11月15日発行

●ホームページアドレス <http://www.sopia.or.jp/asotown/>

●町長へのメール asotown@sopia.or.jp

●発行 麻生町役場

●編集 総務課 茨城県行方郡麻生町麻生1561-9 ☎0299 (72) 0811